

新年あけまして おめでとうございます



新年のご挨拶

小矢部市社会福祉協議会 会長 日光 久悦

皆様には、希望に満ちた輝かしい平成29年の新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年は、私自身にとって会長職1年目として、改めて社会福祉協議会の社会的な使命と役割について認識を深めた年となりました。

今日、私たちが取り組んできた様々な地域福祉事業は、皆様方の温かいご支援とご協力により支えられてまいりました。しかしながら、昨今の世相を反映した日常生活の変容は、人々の連帯感を喪失させ、社会的孤立や貧困等の深刻な生活課題を深刻化させており、私たちは今一度、地域社会における新たな支えあいを創造していかなければならないと感じております。

本協議会といたしましても、皆様から一層の信頼をいただき、本年が更なる飛躍の年となりますよう、役職員が一体となって、住民、関係団体等とともに、明るい地域社会実現のために鋭意努力してまいりますので、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆様方にとりまして、良い年となりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

■ も く じ ■

新年のご挨拶	1
障害者理解促進研修・啓発事業、善意作品頒布会報告、石動青葉保育園寄付	2
3市合同施設ボランティア受け入れ研修会、対面朗読会、地域歳末たすけあい事業	3
ファミリー・サポート・センターについて	4
生活福祉資金貸付制度のご案内	5
地区社協紹介だより【南部地区社会福祉協議会】	6
福祉作文の紹介【中学生の部】、善意の窓	7
介護ボランティア体験教室のお知らせ、エコキャップについて	8

お互いに安心できる地域社会をめざして

昨年11月10日（木）、障害者理解促進研修・啓発事業を開催しました。

初めに、コミュニケーションのとり方や寄り添い方のポイントを学び、福祉作業所あけぼの第一で作業体験をしました。次に、斉藤商店おやべを訪問し、教えてもらいながらがんも作りに挑戦しました。交流を通して、障がいに対する理解を深めました。

参加者の皆さんより、「障がいの有無に関わらず、いきいきと働いておられる姿にパワーをもらった。」「共に楽しい時間を過ごせた。」という声が寄せられました。



斉藤商店おやべ



福祉作業所
あけぼの第一

刺し子、とても上手ね。
(デザインもオリジナルです。)

できたこの豆腐、美味しそう。
(本当に美味しかったです。)

小矢部市善意作品頒布会のご報告

昨年11月18日（金）～11月21日（月）、市総合保健福祉センターにおいて小矢部市善意作品頒布会が開催されました。出品にご協力いただきました先生方、ご来場いただきました皆様、そして運営にご協力いただきました地区社会福祉協議会の皆様、大変ありがとうございました。ご入札いただきました結果、951,600円もの売上げがございました。

この売上金は、地区社会福祉協議会の福祉事業に役立てられます。ご協力いただきました皆様に深く感謝し、心よりお礼を申し上げます。



小矢部善意銀行・小矢部市社会福祉協議会

『野菜や果物をどうぞ。』～ 石動青葉保育園 ～

昨年11月21日（月）、石動青葉保育園の園児の皆さんより小矢部善意銀行へたくさんの野菜や果物、手作りカードのご寄付をいただきました。

毎年、「収穫感謝日礼拝」にお家から野菜や果物を持ち寄り、神様の恵みに感謝をこめて礼拝した後、福祉のためにとご寄付いただいているものです。

ご寄付いただいた野菜や果物は、市内の福祉施設へお届けし、利用者の方々に召し上がっていただきました。



3 市合同施設ボランティア受け入れ研修会

昨年11月24日（木）、市総合保健福祉センターにおいて、小矢部市、砺波市、南砺市内の福祉・医療施設等に勤務される職員を対象に、3市合同施設ボランティア受け入れ研修会を行いました。

特別養護老人ホーム常楽園（上市町）施設長 城石 芳人氏を講師にお招きし、災害と自らのボランティア体験を通して、ボランティアの意味についてご講義いただきました。その後、グループワークを行い、災害時の対応やボランティアの支援など各施設での取り組みについて情報や意見を交換しました。災害や危機管理、そしてボランティアについて改めて考える場となりました。



特別養護老人ホーム 常楽園
施設長 城石 芳人氏



「つながり ささえあう みんなの地域づくり」

～地域歳末たすけあい事業～

昨年末、市内18地区社会福祉協議会では、地域歳末たすけあい事業が行われました（共同募金より一部助成）。

「地域歳末たすけあい事業」とは、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動を展開するものです。

各地区では、住民の交流行事や対象世帯への訪問活動を行っています。訪問の際には、心のこもった贈り物とともに、健康状態の確認やお悩み・困りごとを聞き、相談にのっています。



第12回 対面朗読会を開催

昨年12月10日（土）、市総合保健福祉センターにおいて、音訳ボランティア「ニューカナリヤサークル」と市視覚障害者協会「あかつきの会」との対面朗読会が開催されました。

ニューカナリヤサークルでは、年2回対面朗読会を開催し、あかつきの会の会員からリクエストがあった本や、サークルのメンバーがおすすめの本を朗読し、交流を深めています。

世の中に出回っている書物の多くは、点訳や音訳がなく、あかつきの会の会員は様々な本を楽しんでいました。



あなたの子育て
応援します!!

小矢部市ファミリー・サポート・センター

子育てを応援して欲しい人と子育てを応援したい人が会員となり、
地域で子育てのたすけあい活動を行います。

利用会員

(子育てを応援して欲しい人)

- ◇市内に居住または通勤している人
- ◇6ヵ月～小学校6年生までの子どもを
養育している人
- ※利用料が必要です。

協力会員

(子育てを応援したい人)

- ◇自宅で子どもを預かることができる人
- ◇心身ともに健康な人
- ※資格、性別、年齢は問いません。



小矢部市ファミリー・サポート・センター

〒932-0821 小矢部市鷺島15(小矢部市社会福祉協議会内)
TEL 67-8611 FAX 67-4896
※お気軽に、お問合せ下さい。

＜主な活動内容＞

- ・ 保育施設の保育開始時間前や保育終了後の子ども
のお世話。
- ・ 保育施設までの子どもの送迎。
- ・ 放課後児童クラブ終了後の子どものお世話。

など

★会員募集中★

利用会員・協力会員
(応援して欲しい人・応援したい人)
募集中です。

小矢部市ファミリー・サポート・センター研修会

昨年12月14日(水)、市総合保健福祉センターにおいて小矢部市ファミリー・サポート・センター研修会が開催されました。

公立学校共済組合北陸中央病院より、小児科医長 野上 勝司氏と健康管理センター 臨床心理士 富田 さなえ氏をお招きし、「子どもの身体の発育と病気」について～こどものかぜ～、「子どもの心の発達とその問題」について～子どもをみるポイントと対応～と題してお話していただきました。

参加者は、子育ての参考にと熱心に耳を傾けていました。また、多くの質問にも答えていただき、有意義な研修会となりました。



小児科医長 野上 勝司氏



臨床心理士 富田 さなえ氏



生活福祉資金貸付制度のご案内

生活福祉資金貸付制度は低所得世帯、障害者または高齢者の属する世帯に対し、資金の貸付けと必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的とした制度です。

総合支援資金

【貸付対象】

失業等、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのために継続的な相談支援（就労支援、家計指導等）と生活費及び一時的な資金を必要とし、貸付けを行うことにより自立が見込まれる世帯。



福祉資金・教育支援資金

【貸付対象】

①低所得世帯

資金の貸付けにあわせて必要な支援を受けることにより独立自活できると認められる世帯であって、必要な資金の融通を他から受けることが困難な世帯（所得制限あり）

②障害者世帯

身体障害者手帳などの交付を受けている者の属する障害者世帯。

③高齢者世帯

日常生活上療養または介護を要する65歳以上の高齢者の属する世帯。

※他の債務の返済資金に充当する場合はお貸しできません。

※この貸付制度は単なる金銭の貸付けではなく、借入相談から申し込み、貸付け、償還中において民生委員児童委員の相談支援や法に基づく自立相談支援事業等による支援を受けることを前提としています。

【問合せ】 小矢部市社会福祉協議会 TEL 67-8611



地区社協紹介だより

南部地区社会福祉協議会を紹介します

－ 自助・互助・共助の社会づくりをめざして －

地域包括ケアシステムの説明会のおり、新たに「互助」の精神が加わり、まことにわかりやすく主題にも書き加えました。第5次小矢部市地域福祉活動計画の策定にあたり、地域の課題、課題の原因、課題の解決策の検討が課せられています。未だかつて経験したことがない超高齢社会の展開に十分知恵を絞らねばなりません。

主な活動内容

- いきいきサロン（年6回）
- 「やさしい心」訪問活動
- 赤い羽根共同募金活動
- 歳末たすけあい運動
- 三世代なかよし交流会
- お一人住まいご高齢者の集い（滝乃荘）
- 地域ふれあいサービスデー（寿永荘）
- 福祉もちつき集会（中部・北部・公民館共催）
- 左義長（中部・北部・公民館共催）
- 「いするぎ南部ふくし」発行



三世代なかよし交流会



福祉もちつき集会



いきいきサロン



地域ふれあいサービスデー「笑いヨガ」



左義長



福祉作文を紹介します

小・中・高校生の最優秀作品を3回シリーズで掲載していきます。



中学生の部

★最優秀★

優しさのプレゼント

石動中学校一年 道海 美咲

「ヘアドネーション」この言葉を聞いた事がありますか？

ヘアドネーションとは、小児ガンの治りよ
うや病気や事故で髪を失った子どもや先天性
の無毛症の子どもに人毛の医りよう用ウィツ
グを贈るため、自分の毛髪を寄付する活動の
事です。

私は、この活動を新聞で知り「自分の髪を
役立てたい。誰かの笑顔を作るために提供し
たい」と思い髪を伸ばし始めました。

この活動を知った時、祖母が抗ガン剤の治
りようを受けていて

「シャワーをするたび髪の毛が抜けてショッ
クだった。」

と、言っていたことや、退院をしても

「女が坊主頭でいるのは、人に見られたくな
いというよりも周りの人からの好奇心な目が
嫌なのと、かわいそうな人と気をつかわれ
たくない。だから見せたくない。」
と、言ってバンダナをつけたり外出を控えた
りしていたのを思い出したからです。

髪がないという事は、体を動かしたり生活
をしたりする上で問題がないとされているた
め、ウィッグには保険適用がされません。百
パーセント人毛のウィッグは、オーダーメイ
ドのためとても高価な物なのに成長に合わせ
て買い替えなければならぬので、経済的負
担がのしかかるのですが、この活動では無料
で提供しているのです。

髪をいくら伸ばしても私一人の髪だけでは
作れません。一つのウィッグを作るのに三十
人分の髪が必要なのです。この活動に賛同し
てくれる人の優しい気持ちが集まり一つに
なつて提供できるのです。

この活動が広まれば、病気の事を知り、理
解してくれる人が増えると思います。そして
ウィッグをつけずに外出してもジロジロ見ら
れない社会。色んな髪型が個性として認めら
れる様に、髪がないことも一つの個性として
受け入れられる、へん見のない社会を目指し
ていきたいです。

誰かの笑顔を作るためではなく、みんなが
キラキラ笑顔になるために、支え合い、助け
合い、思いやりの心を与え合つて優しさのプ
レゼントを渡していきたいです。

私は、これからも髪とともに優しさという
心を育てていきたいです。



善意の窓

(順不同・敬称略)

(平成二十八年十月十八日)

平成二十八年十二月十七日受付分)

◇一般の福祉事業へ

《金員預託》

- ・野村 治 三、三七〇円
- ・小矢部市老人生きがいセンター 五、〇〇〇円
- ・木工芸部 五、〇〇〇円
- ・小矢部市老人生きがいセンター 五、〇〇〇円
- ・まり部 二、六五八円
- ・アカンサスの会

◇指定預託

《金員預託》

- ・小矢部市連合婦人会 三〇、〇〇〇円

《物品預託》

- ・田川 敏明
- ・石動青葉保育園
- ・小矢部市連合婦人会



小矢部市連合婦人会
(愛の一品運動)

参加者募集!!

～ 介護ボランティア体験教室のお知らせ ～

介護・福祉のボランティアに関心のある方に、介護ボランティアの養成をすすめ、将来的に介護職への就労移行のある介護人材の掘起しを目的としています。

日時 平成29年2月24日（金）9:00～13:30

会場 特別養護老人ホームやなげ苑 ボランティア室

参加者 15名程度（小矢部市、砺波市、南砺市在住の方）

参加費 無料（お弁当、飲み物付き）



締切：

平成29年1月31日（火）

【申込み・問合せ】

特別養護老人ホームやなげ苑

砺波市柳瀬3番地

TEL 0763-32-3050

または

社会福祉法人小矢部市社会福祉協議会

小矢部市鷺島15番地

TEL 0766-67-8611

エコキャップ収集状況報告

小矢部市社会福祉協議会では、エコキャップ（ペットボトルキャップ）を収集しています。

収集したエコキャップは、リサイクル業者を通じて1kg当たり10円に換算して日本赤十字社等に寄付され、さまざまな福祉事業に役立てられています。また、プラスチック再生原料にリサイクルされたエコキャップは、新たなプラスチック製品に生まれ変わり、ゴミの削減と環境保全につながっています。

昨年4月から現在まで、13,130円（1,313kg）の寄付をすることができました。ご協力ありがとうございました。

私たちも、協力しています!



福祉作業所あけぼのの皆さん

◆ 注意とお願い ◆

- ・エコキャップは、軽く水洗いしてください。
- ・集めているのは、エコキャップ（ペットボトルキャップ）のみです。それ以外のモノは、リサイクル業者の機械の故障や作業員の方のケガのもととなりますので、ご注意ください。



つ
ぶ
や
き

皆様、あけましておめでとうございます。あっという間に1年が過ぎ、新しい年を迎えました。

今年は、酉年！新しいことにとり組んだり、いろいろなことをとり込んだりして、去年よりも成長できる1年にしたいですね。

